



# 新 第4回 棟札が語る歴史 香美探訪記



神社には、改修工事などの記録を桧板などに墨書きし、後世に残す『棟札』というものが伝わっている場合がある。大川上美良布神社にも棟札が残されており、これを拝見する機会があった。

大川上美良布神社は、雄略天皇が治めていた西暦460年ごろの創建といわれ、延喜式(平安時代の法令集で、朝廷の百科辞典のようなもの)に収録された県内二十一社の一つ。御祭神に『大田田根古神』があることで、加茂氏の一族が創建したものだろといわれている。では、大川上美良布神社に伝わる棟札を古い順に並べてみよう。

- ①上棟再建一字  
大壇主大仲臣基道 代官西内越後守道昭  
天文十二年(一五四三)十二月 神主有光弾正忠知幸
  - ②上棟再建上算一字  
大壇主泰元親 本願野中三郎左衛門親孝  
永禄十三年(一五七〇)霜月 神主永野源兵衛
  - ③新再建上算一字  
大願主泰盛親 大勸進野中親幸  
慶長二年(一五九七)三月 神主永野源兵衛依安
- これら棟札の記述から何が読み取れるだろうか。

①は本殿を再建したもので、これ以前の古い棟札がないのは、失火や雷などで焼失したのではないかと考えられる。腰欄間に『浦島太郎』『虎の波渡り』『司馬温公の凶』など水に関する物語が彫られているのは、火除けの願いがあるのではないだろうか。山田氏が支配していた時代後期の葦生谷を西内道昭が治めていたこと、元葦生野領主の有光知幸が神官を務めていたことなども分かる。

②の棟札は、長宗我部元親の家臣・野中親孝の差配で屋根を葺き替えたもの。有光知幸の後継神官に、元永野領主の永野源兵衛が選ばれたようだ。

③の棟札には野中親孝の名がある。野中氏の系図によると野中親孝は、大坂夏の陣のときに若狭の木ノ芽峠で落馬して亡くなったとあり、その後を継いで親孝が当主となったことをうかがわせる。

棟札は神前に奉る記録であって内容の信頼性が高い。皆さんの集落の神社にも古い棟札が存在するかも知れない。葦生郷の戦国時代以前を語る文献は少ないだけに、寺社の記録文献が歴史の一部を明らかにしてくれる。  
(香美市文化財保護審議会・岡村)



▲大川上美良布神社の棟札

## おたんじょうび おめでとう



今月満1～3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。



ご応募をおまちしています



※◎は土佐山田町、◎は香北町、◎は物部町です。  
掲載を希望される方を募集しています。詳細はお問い合わせください。申し込みは誕生月の前月1日まで。  
問 総務課 ☎53-3112

## 掲示板

# 市民のひろば

◆第10回土佐塩の道 30kmうおーく  
赤岡の塩を、物部の奥地に運んだ塩の道。その道には、当時の面影をしのばせる歴史遺産が残っています。  
山々に囲まれた香美市大栃から、雄大な太平洋に面する香南市赤岡まで、30kmの道のりを先人の思いと共に歩きましょう。特製の塩の道弁当もお楽しみに！

【日時】3月24日(土)  
受付：5時50分  
※小雨決行。予備日は3月25日。  
【集合】赤岡保健センター(香南市赤岡町1327)  
【参加費】7千円  
【定員】80人 ※先着順  
【申込締切】3月10日(土)  
【問い合わせ・申込先】(有)香北観光トラベル ☎59・3393  
◆谷泰山先生墓前祭  
谷泰山先生は土佐南学中興の祖であり、坂本龍馬や岩崎弥太郎など多くの人物

【日時】2月18日(日) 11時～ ※雨天決行  
【場所】谷泰山先生の墓前(秦山公園グラウンド北)  
【問い合わせ先】高知県秦山会(寺村) ☎53・5151  
に影響を与えました。また、学問の神様としても県内外に広く知られています。没後30年の節目の年に合わせ、墓前祭終了後には餅投げも行います。どなたでも参列できます。



(山田高校マンガ部)

## 第94回 かがみクイズ

- A. 1月3日に開催された香美市の成人式には、新成人●●●名が出席しその門出を祝いました。
- B. 香美市の平成28年度決算における、歳出純計は●●●億2,521万円です。



ハガキまたはEメールで①クイズの解答②住所③氏名④昼間連絡がとれる電話番号⑤誌面の感想または市へのご意見を記入の上、応募してください。応募は1人1通とさせていただきます。  
■応募締切 2月28日(水) 必着  
■あて先 〒782-8501 (住所記載不要) 香美市広報委員会事務局かみかみクイズ係  
☑ kamikami@city.kami.lg.jp

第92回当選者 柳本寿麻さん・片山リカさん 山崎千代さん (応募総数36通)  
第93回の解答 A. 高知 B. まくら  
【問い合わせ先】総務課 ☎53-3112

解答は、今月号の誌面にあるよ。携帯からメールで応募しよう。

## ただいま 留学中 No.129

アネタ・コノパツオヴァ チェコ共和国/トウルノフ

ドブリーデン(こんじちは)！高知工科大学特別研究学生のアネタです。専門は応用数学ですが日本では人材育成を研究しています。チェコは人口1060万人。ボヘミア、モラヴィア、チエコシレリア地方があります。チエコは世界で最も城の密度が高い国です。『千の尖塔』と呼ばれる首都プラハは人口120万で、プラハ城やカレル橋、天文時計があります。自然景観はクルコフシエ国立公園ほか、シユマヴァ、ポデイー、ボヘミアスイスなど、とても美しいです。  
□ボットという言葉 を発明し紹介したのは、ヨセフ・チャペックとカレル・チャペック兄弟です。



▲前列左がアネタさん